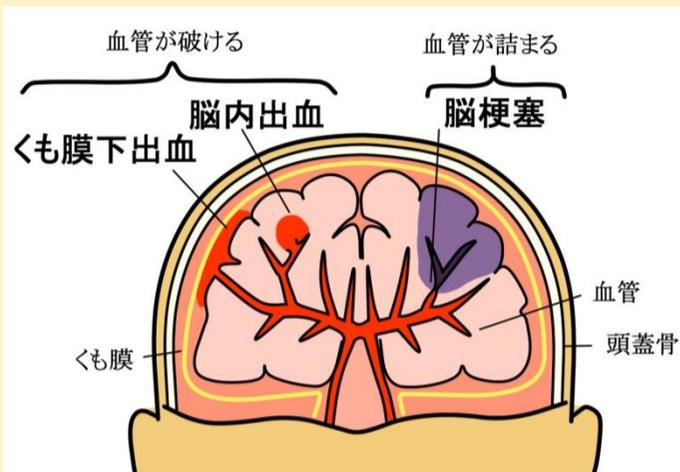


# 脳卒中の概要

## 脳卒中とは



- ・ 脳卒中には、血管に血栓などが詰まる『脳梗塞』と、血管が破れる『脳出血』と『くも膜下出血』の3つに大別されます。
- ・ 脳卒中は日本人の死因第4位。
- ・ 高血圧、不整脈、糖尿病、喫煙、肥満などが危険因子として挙げられます。

## 早期治療・対応の必要性



- ・ 発症早期の治療が重要です。治療開始までの時間が経過するほど、神経細胞へのダメージが大きくなり後遺症が重度になる可能性が高まります。
- ・ 脳梗塞の発症から4.5時間以内であれば、血栓を溶かす治療法である『tPA静注療法（静注血栓溶解療法）』が適応となります。また、発症から8時間以内にカテーテルなどの機器を使用し血管から血栓を除去する『血栓回収療法』もあります。